



市が認定した先端設備等導入計画により導入したワイヤー放電加工機で製品の一部部品がつくられています。(写真右: 渡辺和久代表取締役社長)



選針装置(奥)と制御コントローラー(手前)



編み機は、突起のついたドラムが回ることでも数に数ある編針や糸を選択し編み込んでいく、まるでオルゴールのようです。



事務所脇にはリラックスできるスペースが設けられており、社員同士の交流や打ち合わせなどにも活用されています。

市長の事業者訪問

FACE to FACE ①6

ワックデータサービス株式会社

所在地/西みずほ台2-12-8



電車でみずほ台駅から池袋方面に向かうとひとときわ高い位置にある「WAC」の看板が目を引きま。今回は、ワックデータサービス株式会社を訪問しました。

唯一無二の製品で環境問題にも貢献

同社は、1947年にニット製品を製造する企業として誕生しました。1975年に世界で初めて靴下編み機のコンピューター制御システムを開発し、イタリアメーカーとの取引を経て、ニット製品の製造機械(編み機)に使われる装置の開発・製造・販売を一括して行う企業へと成長しました。

同社製品の登場で、製造行程の大幅な効率化が図られるとともに、これまでは難しかった複雑な模様を簡単に編めるようになりました。製品の技術力の高さと無償保証期間5年などのサービスの充実が信頼につながり、現在では、ほぼ100%がヨーロッパを中心とした海外との取引で、市場で95%のシェアを獲得しています。

渡辺社長は「環境負荷の軽減が求められる繊維業界において、生産ロスを削減することで、環境にやさしい繊維業界の実現にも貢献できていると思います」と語ります。

幸せ経営で更なる成長へ

同社は、早くからフレックスタイム制を導入するなど職場環境づくりにも力を入れており、県の多様な働き方実践企業認定制度をはじめ、多くの評価を受けています。「きっかけは会社の成長が鈍化したことでした。従業員を幸せにするために会社を成功させなければならないと頑張ってきましたが、働く人の幸せの先に会社の成功があることに気付かされました」と語る渡辺社長は、現在、幸せ経営の推進に取り組んでいます。今夏には、北軽井沢で若手社員とたき火を囲い、会社のいまとこれからを考える幸せ経営合宿やワークショップを実施しています。

渡辺社長は「世界に向けて魅力ある商品を発信し、世界中の皆さんが幸せになれる共生社会に貢献していきたい」と抱負を語ります。

私は、同社で働く皆さんが笑顔で生き生きと仕事をされる姿を拝見し、職員がやりがいや幸せを感じられる職場環境が市を成長させ、市民サービスの向上にもつながることを再認識いたしました。今回の経験を生かして、職員が日々幸せを感じながら仕事に向き合う元気な市役所づくりを進めていきたいと思いました。

市公式ホームページ



SNS



LINE
Facebook
Twitter
Instagram
YouTube

【カタログポケット】広報「富士見」を多言語で

【マチイロ】広報「富士見」をスマートフォンで

【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報を視聴

人口と世帯数(11月1日現在)

人口…112,903人(前月比 +56人)
(男 55,393人 女 57,510人)
世帯数…54,390世帯(前月比 +77世帯)



富士見市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。